

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			・十分に確保できている。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	1		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3		・バリアフリーを前提とした構造ではない。改善の余地が十分にある。入口のスロープ設置等、利用者様に応じた対策が必要になると考えられる。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			・放課後等デイサービス自己評価表を実施し、意向等把握、業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			・公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			3	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			・年間計画に基づく実施に加え、都度必要性に応じた研修の機会を設けている。配信動画視聴による研修受講等、準備時間を削減し、効率的に十分に確保できている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			・プログラム案の段階で、全体会議を開催し、改善を重ね立案できている。年間計画を作成することで、固定化することなく長期休暇を事前に視野に入れ作成できている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3				

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			・当日のプログラムに必要な支援やサポートを要する場面でのスタッフ配置の段階から役割分担を明確に確認する時間をとっている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			・当日の支援や、利用者の様子は振り返りを行っているが、改善の余地はある。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			・記録を振り返りの重要な書類とし、活用することで、検証・改善につなぐことはできている。	
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3			・一人ひとりの計画に沿って、基本活動4項目を組み合わせ実施出来ている。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3			・学校が情報発信するアプリを活用する等含め、情報共有は適切な時期に行うことができている。連絡調整を行った情報は口頭に加え記録に残すことで、全体周知を図っている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2			・受け入れがない。 ・医療連携が必要な利用者は、相談員、保護者を仲介し情報共有を行うことのできる了承を得ている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1	1		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3				・未だ卒業を迎えたケースはないが、必要に応じ支援内容の情報提供は可能である。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3				
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3		・求められていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3				
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			・送迎のタイミング等を活用し、活動の様子は継続的にお伝えすることができている。	

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		1	2	
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響もあり開催はできていない。 ・保護者からの要望があれば検討していく。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・改善の余地は十分にある。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	3			
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			3	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響もあり開催はできていない。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・ファイル化し掲示している。 ・順次策定予定。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・年二回、利用時間帯発生を想定し、実施している。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止については必須研修としている。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束につながるケース（利用者）は現時点ではないが、契約書に必須記載事項とし、了解を得ている。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム実施における食事提供の場面では、契約時情報の確認だけでなく、再度保護者の了解を得たうえで実施を行う等細心の注意を払っている。
	㉞	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・報告書ファイルを作成し、事業所内共有に努めている。